

# 陶芸作品のアオバトを

## 寄贈いただきました

茅ヶ崎市にお住いの富岡誠一さんが大磯町役場に陶芸作品のアオバトを寄贈くださいました。富岡さんは陶芸家として自立して初の個展以後毎年必ず大磯町で展覧会を開催されています。陶芸作品のアオバトは大磯町役場庁舎内で展示し、広く町の鳥としてお知らせしていく予定です。寄贈に対して厚く御礼申し上げます。

☎ 郷土資料館  
(61) 4700



▲町長、富岡氏

# 緑地保全のために寄附

3月2日(月)、大磯町ナシヨナルトラスト(清水富一男代表)から、町みどり基金へ12万円の寄附をいただきました。今後も、町内に残されている貴重な緑地を保全していくとともに、緑地の推進を図るために活用させていただきます。

☎ 都市計画課  
内線 243



▲田中氏、町長、清水会長、小宮氏

# 大磯景観応援団(2期)

## 景観カルテ

### を作成

「大磯景観応援団(2期)」は、平成25年4月から景観についての調査研究や景観まちづくりの普及啓発活動を行うため、公募による町民など9人のメンバーで活動を開始しました。昨年10月のおおいそ文化祭では「景観場所当てクイズ」を出展し、大盛況のうちに終わっています。

大磯町には、豊かな自然と歴史文化の調和する素晴らしい景観が数多くあります。そのような良好な景観を形成する景観資源や良好な景観の形成を阻害する要因等を「景観カルテ」としてまとめました。

ぜひ一度、町民の皆様にもご覧頂き、自分たちの住むこの地域のすばらしい景観について考えてみてください。

#### ▼閲覧場所

本庁舎2階都市計画課、町ホームページ

☎ 都市計画課  
内線 221

# 住宅用火災警報器 交換のおすすめ

## 10年たったら、とりカエル。



住宅用火災警報器の電池の寿命は概ね10年が目安となりますが、設置環境により電池容量が低下し、10年よりも早い時期に電池切れとなることがあります。電池の寿命が近づくと音声やランプ表示などで交換時期が知らされますので、新しいものと交換してください。

古くなると電子部品の寿命や電池切れなどで、火災を感じしなくなること防ぐためにも、新機種への交換をお勧めします。

設置時期を調べるには、火災警報器を設置した時に記入した「設置年月」、または、本体に記載されている「製造年」を確認してください。

☎ 消防総務課 (61) 0911

# はかりの定期巡回検査について



「取引」または「証明」に使用するはかりは、計量法により2年に1回、定期検査を受けなければなりません。

対象となるのは、商店などで商品の売買に使用するはかりのほか、病院、薬局などで調剤用として使用するはかりなどです。

検査は、(公社)神奈川県計量協会の職員が、はかりの所在場所に直接出向いて実施します。対象となる商店などには、葉書で事前に通知されます。

●実施期間 小型検査は、4月13日(月)～28日(火)  
●費用 1台につき500円～3,000円程度

#### ☎

(公社)神奈川県計量協会 検査課  
☎ 045(401)2711  
産業観光課 内線 262